事業者向け

放課後等デイサービス評価表

八乙女)杜っこ

2023年12月実施(13名中12名回収)

			はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切で あるか	10	1	1	部屋の中に仕切りがあるので見通しが悪い。スペース は適正だと思う。
体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	8	4		マンツー利用児が多いため、集団を見る際かかわりが 難しい時もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	8	2	2	ほぼバリアフリーではある。一部段差あり。
業務	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート 調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改 善につなげているか	11	1		アンケートは実施している。
改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか	8	3		
	\mathcal{O}	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか	6	6		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 しているか	12			支援部研修の実施。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			保護者からの意見を取り入れ、職員の意見も反映して 作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか	12			児童にあった支援に向けて努力している。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	4		実施している時もおあるが、一定ではない。
適	(12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	3		活動がマンネリ化してしまうため工夫している。
切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やか に設定して支援しているか	11	1		計画を立てて細やかに支援している。
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して いるか	12			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12			朝、昼会議を実施している。都度、確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有 しているか	9	2	1	翌日の朝、昼会議の際に意見を出し共有している。必 要な時は行っている。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	12			日々、昼会議の時に記録をとることを徹底している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12			担当者会議がある際、個別支援計画作成時に実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか	12			工作や特性に合わせた個別のかかわりも実施してい る。
関係機関は	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	1		出来る限り、精通している職員が参加している。
	(71)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている か	11	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	4		医療行為をしていないが、重心利用児がいるので、対 応の仕方はご家庭と体制を整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	10	2		

ヤ		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障				
保護者との連携	24)	害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで	12			積極的に就労支援事業所の見学に行っている。
		の支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	2		外部から講師を招いての研修の実施。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか	8	1	3	児童館の館長や職員との交流はあるが児童とのかかわ りはない。
	27)	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している か	8	3	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か	12			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	2	1	
説保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	12			
明護 責者 任へ	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	12			
等の	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			早急に適切に対応している。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	12			杜っこだよりの発行。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	12			児童に対してはもちろん、保護者に対しても状況に応じて配慮している。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか	7	3	2	社会連帯の実施。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	12			マニュアルを作成し、全体で共有している。
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	12			非常災害に応じて避難訓練を実施している。
常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	12			支援部研修内で、周知、共有している。
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12			身体拘束を行った際など伝えなくてはならない時は速や かにかつ十分に保護者に説明し、記録に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	11	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	9	1	2	